

平成28年度 私立大学等改革総合支援事業私立学校 施設整備費補助金採択校の概要及び取組事例

取組事例

タイプ1 【相模女子大学】 「学内無線LAN整備事業」 [ICT活用推進事業]

無線LAN環境の整備とともに、学内のどの場所でも、学生や教員がタブレット等の利用を可能とする環境を整備し、多様なICT活用学修形態を可能とし、学生の「主体的な学びの姿勢」を実現する。

タイプ2 【北海道科学大学】 「自然雪風洞実験装置」 [研究装置]

自然雪を風洞内部に供給して吹雪現象を再現し、吹きだまりや着雪のモデル化と数値シミュレーションが可能となる装置を整備することにより、工学分野における今後の雪対策に関する研究や技術開発を通じ、積雪寒冷地固有の問題解決手法を構築する。

タイプ3 【日本大学】 「生産工学部38号館ドライビングシミュレーター室整備工事」 [教育研究施設]

高齢者の自動車操縦動作等のモデル解析を行うシミュレーション実験を可視化するために研究施設の改修工事を行い、研究委託者や共同研究者に対するプレゼンテーション内容を向上させることにより、産業界との共同研究・技術移転をより一層促進する。

タイプ4 【早稲田大学】 「グローバルリーダー育成のための教育体系の再構築」対応事業 少人数・双方向型グローバルコミュニケーション新教室棟」 [教育研究施設]

少人数教育、双方向授業による語学教育を集約して実施できる施設を建設し、学生の需要に応えるとともに利便性の向上と授業運営の効率化を図ることにより、大学の中長期計画である「グローバルリーダー育成」を強力に推進する。